

第1期「専門翻訳士資格認定講座」受講生の声 No.1

専門翻訳士認定講座では半年かけて賈平凹氏のエッセイ、『酒』と『在女儿婚礼上的讲话』を翻訳しました。各自、事前に宿題を提出、松岡榮志先生が一つ一つ目を通してくださり、問題点や改善点を講座で提議・解説していただきます。『酒』は父親との思い出話、『在女儿婚礼上的讲话』は娘の結婚式のスピーチですので、筆者の「息子である自分」「父親である自分」という、それぞれの立場の違い・感情が表れていて面白かったです。

これは訳者にも言えます。若い時の自分、結婚してからの自分、母親または父親となってからの自分。訳者の立場が変わっていくにつれ、同じ訳者でも視点が変わり、訳し方が変わります。さらにそれぞれの個性があります。翻訳講座を通して、各参加者が自分のクセを知ることができました。悪い所はもちろん改め、良い所を伸ばしていくことで、翻訳家としての個性、一人一人の特長が出ます。これが他者とは違う自分の強みであり、オンリーワンの武器になります。

修了後は、「専門翻訳士資格認定書」という立派な証書をいただき（早速、履歴書の資格欄に書いて1次審査を通過した猛者もいました！）、会場近くのお洒落な小料理屋さんで松岡先生を囲んで和気藹々と口福にあずかりました。

（文責 須賀久美子）



3、お疲れ様会



おまけ：とても美味しくいただきました!!

102-0073 東京都千代田区九段北 1-1-6 リブ九段 502
1-1-6-502 Kudankita Chiyoda-ku Tokyo Japan

TEL 03-6380-9639 FAX 03-6380-9649 <http://www.setacs.org>